

「プロウドシーズン 奈良学園前」販売パンフレット

令和2年(2020)9月24日

HISTORY

学園前のルーツとなった「帝塚山学園」

「学園前」駅の名称の由来となった帝塚山学園。
1941年に帝塚山中学校として開校し、その後、幼稚園・小学校・短期大学が開設され、奈良県下最大の総合学園として発展してきました。学園とともに駅が開業し、ここから周辺の住宅開発が行われていったのです。



昭和38年当時の帝塚山学園全景

駅開業にともなって開発された 「学園前住宅地」

1942年に現在の「学園前」駅が開業。1950年頃から「学園前住宅地」の開発が本格的にはじまり、自然の地形を活かしながら住宅だけでなく生活・教育・文化施設が計画的に整備されました。その街づくりが評価され、奈良を代表するブランドエリアとして成熟に深みを増しています。



昭和33年当時の学園北地区



PROUD
SEASON
プロウドシーズン
奈良学園前

利便と静穏にくつろぐ、
丘上の私邸。

BY KAKEI CO. REAL ESTATE

HISTORY

学園前のルーツとなった 「帝塚山学園」。

「学園前」駅の名称の由来となった帝塚山学園。1941年に帝塚山中学校として開校し、その後、幼稚園・小学校・短期大学・大学が開設され、奈良県下最大の総合学園として発展してきました。学園とともに駅が開業し、ここから周辺の住宅開発が行われていったのです。



昭和38年当時の帝塚山学園全景
(奈良県立図書館蔵)

駅開業にともなって開発された 「学園前住宅地」。

1942年に現在の「学園前」駅が開業。1950年頃から「学園前住宅地」の開発が本格的にはじまり、自然の地形を活かしながら住宅だけでなく生活・教育・文化施設が計画的に整備されました。その街づくりが評価され、奈良を代表するブランドエリアとして成熟に深みを増しています。



昭和33年当時の学園北地区
(奈良県立図書館蔵)